

みなとオアシスのトピックス

函館マリンフェスティバル、マリンフェスタ2015を開催【みなとオアシス函館】

函館では、海の日記念事業の一環として、「函館マリンフェスティバル」と「マリンフェスタ」が毎年開催されています。函館市をはじめ、函館運輸支局、函館地方気象台、函館国際水産・海洋都市推進機構及び函館開発建設部函館港湾事務所などの関係機関が連携して、本イベントに取り組んでいます。

函館マリンフェスティバルは7月18日(土)～20日(月・祝)、マリンフェスタ2015は7月20日(月・祝)に開催されました。7月20日の海の日には、みなとオアシス函館の弁天地区において、函館国際水産・海洋都市推進機構が主催する「マリンフェスタ2015」と北海道、函館海上保安部、函館港湾事務所、そして函館市が所有する船舶を一堂に集めた「函館港で活躍する官庁船見学会」が同時開催されました。

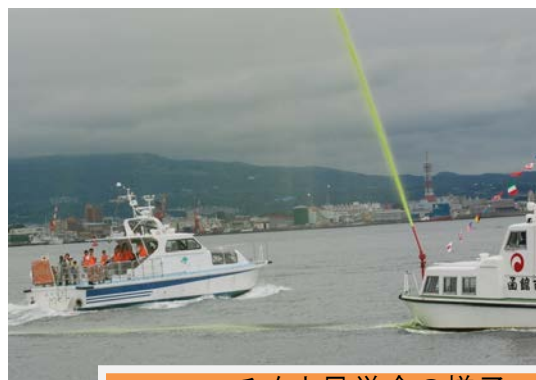
「マリンフェスタ2015」は、みなとオアシス函館を構成する主要施設である「函館市国際水産・海洋総合研究センター」を会場に小・中学生を対象とした水産海洋講演会や体験型教育プログラムなどが開催され、多くの方が来訪していました。また、函館港湾事務所では「みなとパネル展」を開催、函館港の歴史や役割等を知っていただく機会となりました。

一方、「函館港で活躍する官庁船見学会」では、弁天地区の岸壁に各機関が所有する巡視艇や試験調査船が係留され、船内公開などが行われました。海上保安官の制服を着用しての記念撮影なども。函館港湾事務所の港湾業務艇「みずなぎ」を使い、船内公開と同時に「みなと見学会」を実施、函館市の港務艇「つつじ」のカラー放水による歓迎を受けながら出航の後、港内を一周、港から見る港湾施設や街並みにとても感激した様子でした！！

3,500人を超える市民のみなさんで賑わった当日、みなとオアシスが市民の憩いの場として、その一翼を担っていることを感じさせる一日でした。



タッチプールの様子
(函館市国際水産・海洋総合研究センター)



みなと見学会の様子
(函館開発建設部 港湾業務艇)



パネル展の様子
(函館開発建設部)



水産海洋講演会の様子
(函館市国際水産・海洋総合研究センター)